



第118期

# 中間報告書

2021年4月1日から2021年9月30日まで

浅香工業株式会社

## 株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜りまして、誠に有難く厚く御礼申しあげます。

ここに当社第118期中間期（2021年4月1日から2021年9月30日まで）の報告書をお送り申しあげます。よろしくご高覧のほどお願い申しあげます。

### 当中間期の概況

当中間期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、断続的な緊急事態宣言の発出およびまん延防止等重点措置が実施される中、ワクチン接種の進展や政府による各種政策の実施により、一部の経済活動に持ち直しの動きが見られるものの、原材料の高騰による影響や新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、先行き不透明な状況が続いております。

このような情勢下におきまして、当社もお客様と従業員の安全確保を最優先とし、新型コロナウイルス感染症対策を継続しながらできる限りの営業活動を行い、ショベル・スコープ等の拡販セールを行った結果、売上高は4,243百万円（前年同期4,113百万円）となりました。

利益面につきましては、前期は新型コロナウイルス感染症の影響による先行き不透明な状況を考慮した、役員報酬のカットや従業員賞与の減額等により人件費は大幅に減少いたしました。しかし、今期はこれらの対策は講じず、また、売上増加による運賃等の変動費は増加いたしました。ショベル・スコープ等の拡販セールにより増収増益となり、営業利益は179百万円（前年同期115百万円）、経常利益は193百万円（前年同期147百万円）、中間純利益は133百万円（前年同期88百万円）となりました。ただし、今後の業績につきましては、原材料の高騰による影響や新型コロナウイルス感染症の収束も依然として見通せないため、設備投資への意欲低下等の影響が懸念されます。

中間配当金につきましては、今後の経営環境など諸般の事情を勘案し、勝手ながら見送らせていただくことにいたしました。

株主の皆様には、誠に申し訳なく存じますが、ご了承を賜りますようお願い申しあげます。

次にセグメント別の業況についてご報告申しあげます。

## 生活関連用品

ショベル類につきましては、新製品アルミパイプショベルの発売とショベル・スコップの拡販セール等懸命の拡販策を展開した結果、国内向け売上高は449百万円（対前年同期比19.1%増）となりました。輸出においては、新型コロナウイルス感染症により前年同期は輸出先での輸出入業務の休止の影響でほとんど出荷ができませんでした。今期は徐々に回復基調にあり、売上高は43百万円（対前年同期比43.0%増）となり、ショベル類全体の売上高は492百万円（対前年同期比20.9%増）となりました。

また、アウトドア用品類、工事・農業用機器類につきましては、ショベル類同様拡販セールを行った結果、売上高は2,435百万円（対前年同期比0.5%増）となり、生活関連用品全体の売上高は2,928百万円（対前年同期比3.4%増）となりました。

## 物流機器

業界内における設備投資は、コロナ禍における不透明な事業環境で先行きは極めて厳しい中、拡販策の展開に努力した結果、売上高は1,314百万円（対前年同期比2.5%増）となりました。

今後の見通しにつきましては、ワクチン接種の進展により経済活動への制限が緩和され、個人消費の回復が期待されますが、依然として新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せず、また、原材料の高騰など先行き不透明な状況となっております。

当社といたしましては、前年の降雪の影響により市場の除雪関連用品の流通在庫が減少しているため、冬場に向けた受注も期待できる状況にありますが、今後も原材料の高騰化に加え、輸出入においてもコンテナ不足による遅延や物流費の高騰、また、設備投資においてもまだまだ先が見えない等、懸念材料が多く、厳しい状況になることが予想されます。このような状況の中、基盤事業の強化と拡大を図るため、主要販売先への営業戦力アップと新規販路、新規市場開拓に取り組み、また、既存製品の改良改善をはじめツールの軽量化、地域性や特殊用途の機能性を重視した製品開発により、売上拡大と収益性の強化を図り、全社を挙げて業績向上に邁進する所存であります。

なお、通期の業績見通しにつきましては、売上高8,400百万円、営業利益150百万円、経常利益160百万円、当期純利益100百万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 中間貸借対照表

(2021年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>	千円	<b>負 債 の 部</b>	千円
<b>流 動 資 産</b>	<b>4,968,692</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>2,822,649</b>
現金及び預金	1,170,742	支払手形及び買掛金	1,837,790
受取手形及び売掛金	1,243,828	短期借入金	666,088
電子記録債権	1,127,161	未払法人税等	65,328
商品及び製品	1,120,321	賞与引当金	64,100
仕掛品	78,723	その他	189,342
原材料及び貯蔵品	104,516	<b>固 定 負 債</b>	<b>626,111</b>
未収入金	68,899	社 債	300,000
その他	55,497	長期借入金	111,264
貸倒引当金	△1,000	退職給付引当金	74,600
<b>固 定 資 産</b>	<b>1,736,244</b>	その他	140,247
有形固定資産	417,294	<b>負 債 合 計</b>	<b>3,448,760</b>
無形固定資産	12,688	<b>純 資 産 の 部</b>	
投資その他の資産	1,306,261	株 主 資 本	2,806,884
投資有価証券	1,009,822	資 本 金	829,600
その他	296,904	資 本 剰 余 金	509,408
貸倒引当金	△465	利 益 剰 余 金	1,554,903
<b>資 産 合 計</b>	<b>6,704,936</b>	自 己 株 式	△87,027
		<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>449,292</b>
		その他有価証券評価差額金	432,677
		繰延ヘッジ損益	16,614
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>3,256,176</b>
		<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>6,704,936</b>

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 中間損益計算書

( 2021年 4月 1日から  
2021年 9月 30日まで )

科 目	金 額	
	千円	千円
売 上 高		4,243,023
売 上 原 価		3,157,859
売 上 総 利 益		1,085,164
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		905,249
営 業 利 益		179,915
営 業 外 収 益		
受 取 配 当 金	11,531	
受 取 保 険 金	10,402	
そ の 他	5,599	27,533
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	4,630	
手 形 売 却 損	1,908	
電 子 記 録 債 権 売 却 損	769	
そ の 他	6,628	13,938
経 常 利 益		193,510
税 引 前 中 間 純 利 益		193,510
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		57,000
法 人 税 等 調 整 額		3,312
中 間 純 利 益		133,197

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 役員

(2021年9月30日現在)

代表取締役社長	岡田	実
常務取締役	河本	幸博
取締役	菅	浩範
取締役	小原	誠
取締役	田中	隆信
取締役(常勤監査等委員)	林	弘章
社外取締役(監査等委員)	中務	正裕
社外取締役(監査等委員)	田中	宏明

# 会社の概況

(2021年9月30日現在)

創業	1893年5月5日
設立	1931年11月25日
資本金	829,600,000円
従業員数	144名
事業所	
本社	〒590-0982
および工場	堺市堺区海山町2丁117番地 電話 (072) 229-5227 (代表) (072) 229-5137 (代表)
関東支店	〒331-0823 さいたま市北区日進町3丁目426-1 電話 (048) 657-8358 (代表)
北海道支店	〒067-0051 北海道江別市工栄町20番地の1 電話 (011) 383-3136 (代表)
名古屋支店	〒486-0941 愛知県春日井市勝川新町3丁目4番地 電話 (0568) 32-3766 (代表)
福岡支店	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南5丁目19番7号 電話 (092) 471-6185 (代表)

## 主要な事業内容

### 生活関連用品

ショベル類

ショベル、スコップ、スペード

アウトドア用品類

園芸用具

工事・農業用機器類

土木・建築工事用機器、農具、木工製品

物流機器

電動移動棚、回転ラック、重・中・軽量ラック、搬送用具、  
店舗什器

## 株式の状況

(2021年9月30日現在)

- |            |            |
|------------|------------|
| ① 発行可能株式総数 | 4,000,000株 |
| ② 発行済株式の総数 | 1,037,080株 |
| ③ 単元株式数    | 100株       |
| ④ 株主数      | 956名       |
| ⑤ 大株主      |            |

当社の大株主の状況は以下のとおりであります。

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
浅 香 工 業 取 引 先 持 株 会	99千株	10.33%
株 式 会 社 関 西 み ら い 銀 行	45	4.74
株 式 会 社 み な と 銀 行	38	3.97
三 菱 ロ ジ ス ネ ク ス ト 株 式 会 社	34	3.55
ア サ カ 従 業 員 持 株 会	32	3.33
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行	32	3.33
日 本 伸 銅 株 式 会 社	30	3.12
浅 香 佳 子	28	3.01
浅 香 肇	27	2.85
株 式 会 社 西 沢 材 木 店	27	2.85

- (注) 1. 当社は自己株式を76,388株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
3. 持株数および持株比率は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会開催時期	毎年6月
定時株主総会の基準日	3月31日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、大阪市内において発行する産経新聞に掲載いたします。 インターネットホームページ <a href="https://www.asaka-ind.co.jp/">https://www.asaka-ind.co.jp/</a>

## 株式に関するお手続きについて

①証券会社等の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で、株式に関するお手続きが異なりますので、当該窓口にお問合せください。

### ①証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<input type="checkbox"/> 郵便物等の発送と返戻に関するご照会 <input type="checkbox"/> 支払期間経過後の配当金に関するご照会 <input type="checkbox"/> 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管 理 人	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777（通話料無料）
<input type="checkbox"/> 住所・氏名等のご変更 <input type="checkbox"/> 単元未満株式の買取請求 <input type="checkbox"/> 配当金の受領方法・振込先のご変更	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

### ②特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<input type="checkbox"/> 特別口座から一般口座への振替請求 <input type="checkbox"/> 単元未満株式の買取請求 <input type="checkbox"/> 住所・氏名等のご変更 <input type="checkbox"/> 特別口座の残高照会 <input type="checkbox"/> 配当金の受領方法・振込先のご変更	特別口座の 口 座 管 理 機 関	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777（通話料無料）
<input type="checkbox"/> 郵便物等の発送と返戻に関するご照会 <input type="checkbox"/> 支払期間経過後の配当金に関するご照会 <input type="checkbox"/> 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管 理 人	